学校番号	１００１

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校　新地理Ａ（帝国書院） 地歴高等地図－現代世界とその歴史的背景－（帝国書院）						
副教材等	新詳地理資料　COMPLETE２０２１　（帝国書院）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・なぜ日本は地震が多いのか。なぜフランスではワインが有名なのか。身の回りに中国製品がたくさんあるのはなぜか。こうした日常生活の中での疑問は地理的な見方や考え方で説明することができる。日本や世界の国々に関心を持ち、積極的に授業に参加してほしい。
・授業では講義に加え、グループワークを行うことがある。また、地図等を用いた作業学習を通じて読図やグラフ作成、情報を読み取る力など地理的技能を身につける。
・家庭学習における課題や長期休暇課題は丁寧に取り組み、期限を守って提出してほしい。

２　学習の到達目標

・基礎的な知識を習得し、作業学習を通して、地理的な見方や考え方、技能を培う。
・現代世界の地理的諸課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連をふまえて考察する。
・諸資料に親しみ、情報を読み取る力を身につける。
・現代世界を地理的認識でとらえ、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	地理的諸課題を考察するための知識や技能の習得に積極的である。現代世界の様子に関心を持ち、地理的諸課題について地域性、歴史的背景、日常生活との関連性をふまえて考察しようとしている。	地理的諸課題について地理的知識や見方を用いた上で、地域性、歴史的背景、日常生活との関連性をふまえて考察している。また、その結果を他者に分かりやすく工夫して表現している。	資料からの情報の読み取り、グラフや地図の作成、文章表現など地理的諸課題について考察するのに必要な技能を身につけている。また、他者に分かりやすく表現する技能を身につけている。	地理的諸課題について考察するための基本的知識を習得し、それらの課題が地域性や歴史的背景、日常生活と関連があることを理解した上で、諸課題について知識を習得している。
評価方法	授業プリント 作文 発表 自・他己評価 観察 リーフレット	作文 発表 リーフレット グループワーク	授業プリント リーフレット 発表 定期考査 作文 小テスト 自・他己評価	小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4 5	世界の諸地域の姿と地球的課題	◆地球上の現象と地球上の位置 ・赤道・経線・緯度・経度 ・時差 ・地図・図法 ・領域と領土問題	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○	a:地球上の現象と地球上の位置に関心を持ち、その知識の習得に積極的である。 b:設定された主題について、地理的知識を用いて考察し、その結果を適切に表現できる。 c:設定された主題について、地図の作成や時差の計算など必要な技能を身につけている。 d:設定された主題について、概要を理解し、必要な知識を習得している。	小テスト プリント 観察等
6 7 8 9 10 11	人間生活を取り巻く環境	◆人々の生活と地形 ・世界の大地形と人々の生活 ・山地・平野の地形 海岸・カルスト・乾燥地形 ・地形図の利用　断面図 ◆日本の自然環境と防災 ◆人々の生活と気候 ・5つの気候帯と人々の生活 ・雨温図の見方とつくり方 ◆人々の生活と産業 ・世界の農業・工業 ◆人々の生活と文化 ・生活と宗教	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:人間生活を取り巻く環境に関心を持ち、それらに関わる知識の習得に積極的である。課題の提出に前向きに取り組んでいる。 b:設定された主題について、習得した知識や情報を集めて考察し、その結果を文章や図で適切に表現できている。 c:設定された主題について、断面図・雨温図の作成や読み取りや多様な地形の写真を見て必要な情報を読み取ることができている。 d:設定された主題について、概要を理解し、必要な知識を習得している。	小テスト プリント 定期考査 自己評価 他己評価 観察等 作文 発表

12 1 2 3	世界の諸地域の生活・文化	◆世界の国々の生活・文化 ・日本の近隣の国を知る （中国・韓国・ロシア） ・世界の国々を知る 個人で一つ国を選び調べ学習	 ○ ○	 ○	 ○	 ○ 	a：世界の国々の生活・文化に関心を持ち、それらに関わる知識の習得に積極的である。課題の提出に前向きに取り組んでいる。 b：１つの国について、さまざまな手段で情報を収集し、地域性、歴史的背景、日常生活との関連の中で、その国の諸課題を考察している。 c：１つの国を選び、さまざまな手段で情報を収集し、工夫して他者に分かりやすいリーフレットを作成する技能を身につけている。 d：日本の近隣の国について、概要を理解し、必要な知識を習得している。	プリント 定期考査 観察等 リーフレット

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
　　c：資料活用の技能　　d：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。